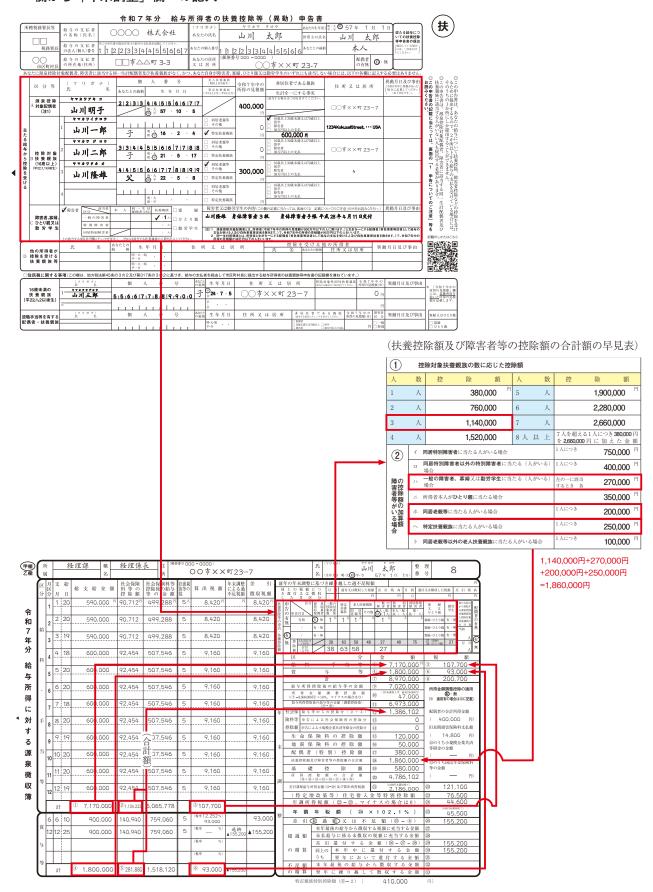
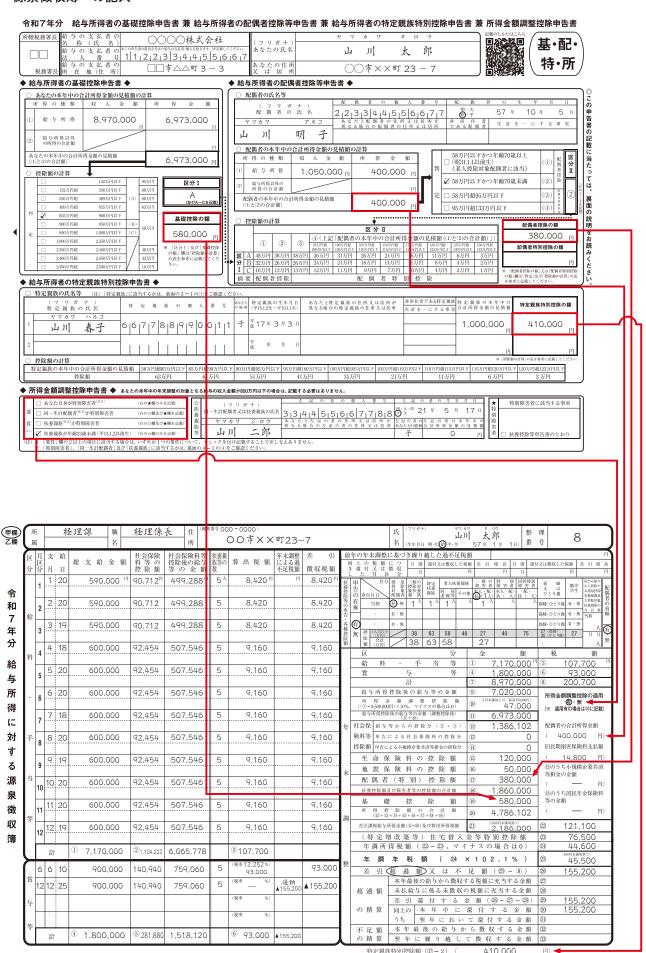
源泉徴収簿を使用した年末調整の手順

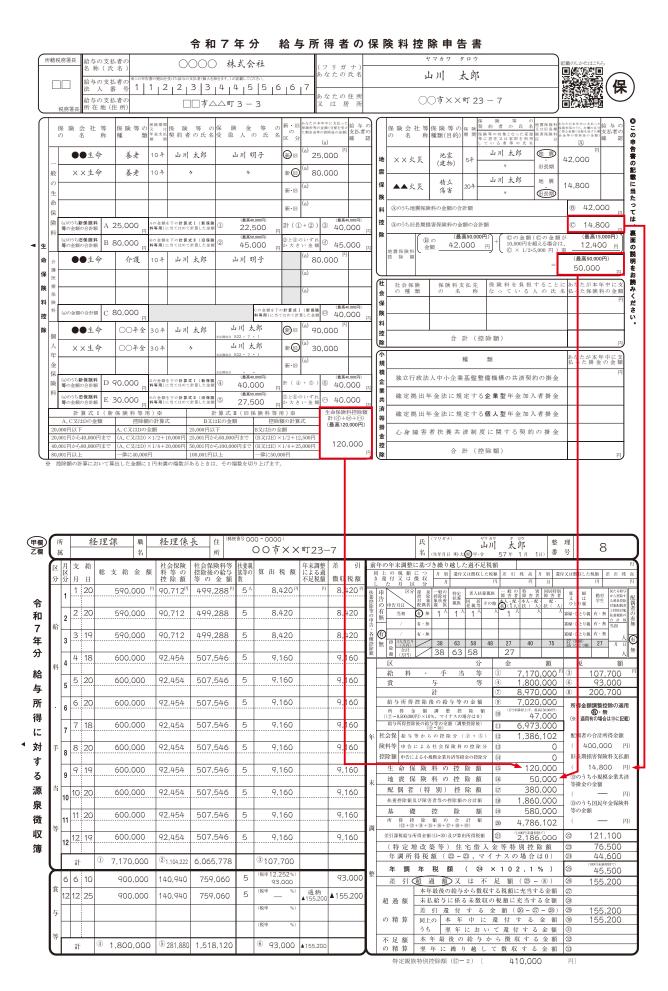
- ※ 国税庁ホームページの「<u>年末調整がよくわかるページ</u>」に掲載している「<u>年末調整計算シート</u>」(Excel) をご利用いただくと、年末調整の計算を効率的に行うことができます。
- 1 扶養控除等(異動)申告書から源泉徴収簿への記入及び源泉徴収簿の「給料・手当等」欄、「賞与等」 欄から「年末調整」欄への記入



2 基礎控除申告書 兼 配偶者控除等申告書 兼 特定親族特別控除申告書 兼 所得金額調整控除申告書から 源泉徴収簿への記入



3 保険料控除申告書から源泉徴収簿への記入



4 給与所得控除後の給与等の金額(調整控除後)の計算と源泉徴収簿の記入

(給与所得控除後の金額の算出表) ⁹⁰⁰⁰⁻⁰⁰⁰⁰⁾ 〇〇市××町23-7 山川太郎 8 給与等の金額 給与所得控 接親 (等の 算出税額 除後の給与 令和7年分 等の金額 6,460,000 6,464,000 4,728,000 - 給与所得に対する源泉徴収簿 6.464.000 6.468.000 4.731.200 6,000,000 4,536,800 92.454 507,546 8,500,000 給与等の金額に 90%を乗じて算 出した金額から 1,100,000 円を控 除した金額 6,600,000 9,160 92,454 507,546 9,160 507,546 9,160 9,160 507,546 9,160 9,160 9,160 92,454 9,160 20,000,000 給与等の金額から 1,950,000 円を控除した金額 8,500,000 72,454 507,546 9,160 9,160 507,546 9,160 9,160 (8,970,000円-1,950,000円) 年 調 年 税 額 759,060 900,000 140,940 759,060 過約 ▲155,2 の特算

5 算出所得税額の計算と源泉徴収簿の記入

甲欄乙欄	所属	-	Á	圣理課	戦名	経理係	長 住 (W)		o-0000) OO市××	(町23-	-7			氏名	フリガナ) 明·大 (國平·令 【)i 57	太郎	ウ 第 1月 1日	300.	理号		8	\bigcap		
Ì	区分	IX I	支 給 日	総支	給金額	社会保険 料等の 控除額	社会保険料等 控除後の給与 等 の 金 額	扶養親 族等の 数	算出税額	年末調整 による過 不足税額	差 引 徴収税額	前年の 同上 き 是	年末調整 の 税 額 付 又 は	に基づ	き繰り	越した	_	脱額				付又は微収	又した税額	直差引3	残高		
			1 20	59	70,000 ^{FI}	90,712 ^{F9}	499,288 ¹⁵	5^	8,420 ^P	Р	8,420 ^H	扶伸告	E	源泉技能	ー般の 控決表 親	特定 扶挨	老人扶養		数の書名	745 14 14	同居特別 除害者	! 第 又 ひとり	超は	数分 から物除 学生 る源泉物	15 EL		
令 和		2	2 20	50	70,000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	に に に に に に に に に に に に に に	当初	前無		1 ^A	同 居等 3) <u>1%</u> 1 ^	本人・配・ 扶 (人) 人	扶で人	20-18年	とり親 有	・無 大変報数 企物数数 大変報数	8 1		
7 年	給	3 -	3 19	50	70,000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	# (T)	/ / m Transec	有·無 有·無								\$50 - BAB	とり親 有	- 無 当初	無人有		
分			4 18		00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	控無額	位 (万円) 除 合計 額 (万円)		38	63 63			27 27 金	40	初	27 (取品) 35 (ひと)		27 用 額	A E		
給	料	_	5 20		00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	┨╘	給料質		手与	当		(1)	7	7,170,	000	¹ (3)	10	07,700 73,000	P		
与		3											給与所得	i	計	Fi Mic of		7	8	3,970, 7,020,	.000	8	20	00,700			
所得		6	6 20	00	00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160		新 得 3 ⑦-8,500,00					10		関上げ、最高			佰	整控除の適 ・無 場合は値に数			
に		7 -	7 18	60	00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160		給与所得控制 会保 給 与				控除後)	(1)		5,973, 1,386,		╛		計所得金額			
⁴ 対	手	8	8 20	60	00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	険	事等 申告	による	社会保	険料 6	の 控 除 分 金の控除分	13		,500,	0		400		円)	(22)	4+
す る		9 -	9 19	60	00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	1 🗆	生命(料の	控目		(15)		120,		(14		円)		特定親旅 控除の適用
源	当	10 1	0 20) 60	00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	1*	配偶者	(特	別)	控	除額	17		380,	.000		全の金	(額	P9)		る場合は、
泉		10	11 20	60	00,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160		扶養控除額	ģ :	控	除	額	18	1	,860, 580,)うち国)金額	民年金保険	科		控除額(① 欄の金額)
徴 収 	等	"										調					計 額 ^{((注)}	20		1,786,		(PI)	1	算してくだ
簿		12	2 10	60	00,000	92 454	507,546		9 160		9 160		到課稅給与 (特定:)	自改多	6 等)	住:	宅借り		5 特 5		額	23	7	21,100 76,500	\exists		1
(計	① 7,1	70,000	②1,104,222	6,065,778		³ 107,700] ⊢	年間所 年 調		額(2税額)					場合は 1%		20	(100F	14,600 15,500	-		
ſ	.W-	6	6 10	9	00,000	140,940	759,060	5	(税率12.252%) 93,000		93,000	整	差引	E ž	植	又	は不	足	額	(25 -	8)	26		55,200			
	真	12 1	2 25	9	00,000	140,940	759,060	5	(税率 %)	過納 ▲155,200	▲155,200	超	過額	未払			未微事	の税物	質に方	充当する と当する	金額	Ø 8					
	与	4							(税率 %)			. O	精算	差同上	引 還の 本	年	する 中 に	金巻	(((((() () () () () () () (- 28) 金額	30	15 15	55,200 55,200			
	等			0		@						- T	足額	うち 本 st					て 選 付 す る 金 額 ② ②								
,	計 ③ 1,800,000 ③ 281,880 1,518,120 ⑤ 93,000 🗚 155200 💮 柳葉 原本に 繰り 越して 数 収 す 特定観烁特別控除額 (⑪ー2) [410,									する 0,000		(S) (H)															
令和 7 年	手タ	子0	り年	末調整	きのため	の算出	所得税額	何返	吏算表)											(2,1	86,00	00円>	×10	% - 97	,500	円)	
		1	果稅	給与	所得金	沒額(人	A)		税	率((B)	控	除額	(C	;)		;	脱額	=	(A) ×	(B)) —	(C)			
					1	,950,0	00円以	下		5%							(/	1)	×	5%	ó						
	95	(),(000	円超	3	3,300,0	00円 /			10%			97,5	100	円		(1	1)	×	109	% -	- 97	7,50)0円	_	+	J
3,3	30	(),(000	円〃	6	5,950,0	00円 🥠	,		20%		4	127,5	100	円		(/	1)	×	20	% -	- 42	27,5	500円	-		
6,9	95	(),(000	円〃	9	0,000,0	00円 /			23%		6	36,0	100	円		(/	1)	×	239	% -	- 63	36,0	000円]		
9,0	00	(),(000	円〃	18	3,000,0	00円 /			33%		1,5	36,0	00 F	円		(/	1)	×	33	% -	- 1,5	536	6,000	円		
10/	20	\cap	200	円〃	10	3.050.0	00円 /			40%		0.7	796,0	1 00	П		1	(/		401	0/	0,	706	6,000	Ш		

6 (特定増改築等) 住宅借入金等特別控除申告書から源泉徴収簿への記入

給	り際に、次のとおり(り	寺定増改築等) 住宅借 ○○株式会え	1 (フリガナ)		告します。 ^{の破所 (立川太郎 本人)} 太郎	\	
	名称 (氏名)	○○林氏会社 	L あなたの氏名	山川	太郎 🗎	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
税務署長給	与の支払者 f在地(住所)]市△△町3-3	あなたの住所 又 は 居 所	OO 7 2	××町23-7	申告書及び証明書は	
	築又は購入に係る ^{入金等の} & 住宅のみ)住宅及び土地等	増改築等に係る 項 目	借入金等の計算 金 額 等		
新築又は購入に係借入金等の年末残	る高の	H H	7,650,000 借入	女 築 等 に 係 る .金等の年末残高	6	円 成 37 年 分 の	
家屋又は土地等取得対価の	の 御 ² 14,000,000		81,000,000 増設	築等の費用の額	(ドの①) ⑦	分の年末	
家屋の総床面積又 土地等の総面積のう 居住用部分の床面 又は面積の占める割	ち (Fのの) ㎡= 100		000 mg	築等の費用の額 5居住用部分の費用 1の占める割合	(下の②) 円 ③ (下の②) 円 =	「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 、 に 恰 よ の な は に に に に に に に に に に に に に	
取得対価の額に係 借入金等の年末残 (①と②の少ない方	高高	н	フィドロ ハハハ 係る	築等の費用の額に 借入金等の年末残高)と⑦の少ない方)	0	円までに	
居住用部分の家屋又は土地 に係る借入金等の年末原 (④×③)		1	円 居住	用部分の増改築等に 借入金等の年末残高 (⑨×⑧)	0	円 着 毎 の支	
(特定増改築等) 住宅借入: 特別 控験 額の計算の 割 となる信人金等の年末系 (⑤+⑩)	(最高 7,650,	900 年間所得の見積	6,973,00	円 連帯債務に 住宅借入金 年 末 残	よる 等の 高	松者に提	
特定増改築等の費用の (備考の(注2)参照	3)	円 備 考		_		HUT S.	
特定増改築等の費用の客 係る借入金等の年末丹 (⑪と⑫の少ない方 (備考の(注2)参照	(最高 万円) 高 (3)	円				ださい。	
(特定增改築等 住宅借入金等特別控隊 (⑪×1%)	(100 円未満の端数切割	500	コルフでは、必要パるのかかっと思想を 書き、異なる場合は「年末調整では」 者入金等特別指途を受けない方は、(6	こののでは、100のでは、このでは、100	メニシンのロール、 POし 場合(メニカ機 ア・ニト テー、 をお読みください。 5りません。	"]	_
	たっては、同封の「年末調告 たっては、金融機関等が発行				- 0		
	年末調整のため	の(特定増改築等	等) 住宅借入金	等特別控除	証明書		
		とま	記の方が、平成 3り(特定増改築 1を受けているこ	等) 住宅借入	金等特別控除の		
)市××町23-	-7					
Ъ.	川 太郎	様	29年10月1	6 目 財務事務官○	之税() () () () () () () () () () () () () () (
(証明事項)	又は購入した家屋	に係る事項	地 改 築 等		に係る事項		
居住開始年月	家 屋 平成28	± 地 等	居住開始年月	日毎年	改 集 等 月 日		
家屋又は土地等 取 得 対 価 の	14,000,00	17,000,00	円 増改築等の費用の		PI PI		
家屋又は土地等総床面積又は総面	120.0	o 140.0	ののうち居住用部分 費用の 特定増改築等の費用の	親 ~	H H		
○又は○のうち居住部分の床面積又は面		o 140.0	mi / Mts. ctr. 140 34- 601 60		155,400 ^H		
						J	

		H	彩	圣理課	名 名	経理係.	長 住 所		00-0000) OO市××	町23-	-7		氏 山川 太郎 整理 8 (生年月日 明大 個半 全 57 年 1 月 1日) 番 号 8
区分	月区分	月	給日	総支給	金 額	社会保険 料 等 の 控 除 額	社会保険料等 控除後の給与 等 の 金 額	扶養親 族等の 数	算出税额	年末調整 による過 不足税額	差 引 徴収税額		前年の年末調整に基づき繰り越した過不足税額 両上の税 額につ 月 別 量対対路板した検頼 差 月 茂 高 月 頃 屋付以は板収した検頼 差 月 茂 高 月 頃 屋付以は板収した検頼 差 月 茂 日 上 た 月 R 日 日 日 日 日 日 日
	1	.1	20	590,0	000 ^{FI}	90,712 ^{FI}	499,288 ^{FI}	5^	8,420 ^{PJ}	PI	8,420 ^{FI}	扶養控於	
給	2	.2.	20	590,0	000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	等の申告	 有 当初 ③ 版 1 ^A 1 ^A
	3		19	590,0	000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	·各種控除	
料	4	4	18	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	80	区 分 金 額 税 額
	5	.5.	20	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160		着 科 ・ 手 当 等 ① 7,170,000 ^円 ③ 107,700 賞 与 等 ④ 1,800,000 ⑥ 93,000 計 ② 8,970,000 ⑧ 200,700
	6	6	20	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160		総与所得控験後の給与等の金額 ⑨ 7,020,000 所得金額調整控除の適 (門所規則は下, BRINDANCE) あ 無 を 放 除 類 (
ı	7	.7.	18	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	年	((C)-8,000,000(1)×(0%、マイナスの場合は(1) 47,000 (8 適用有の場合はのに形態を向称するの変数 (回避技能数 (1) 6,973,000 (8 適用有の場合はのに形態 (2) 1,386,102 配関者の合計所得金額
手	8	.8	20	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	1	険料等 申告による社会保険料の控象分 (3)
ı	9	9	19	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	*	生命保険料の控除額 ⑤ 120,000 (ロル・14,800 F 地震保険料の控除額 ⑥ 50,000 (ロル・150 F ルルルト・ルルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ルト・ル
当	10	10	20	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	-	配偶者(特別)控除額 (3) 380,000 (中国 20 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20
AA.	11	11	20	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	294	携 礎 控 除 額 ③ 580,000 等の金額
1-3"	12	12	19	600,0	000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	jet.	※ 差別課限給与所得金額(④-金)及び尊出所得級額 ② (2,186,000 ② 121,100 (特定増改祭等)住宅借入金等特別控除額 ② 76,500・
L		育		① 7,170,	000	② _{1,104,222}	6,065,778		3107,700				年調所得税額(②-②、マイナスの場合は0) ② 44,600 年 調 年 税 額 (② × 1 0 2 . 1 %) ② 45,500
(n	Ë	Η.	10	900,	.000	140,940	759,060	5	(税率12.252%) 93,000	-2 AL	93,000	整	差 引 超 額 又 は 不 足 額 (② - ⑧) ② 155,200 本年最後の給与から徴収する税額に充当する金額 ②
li li	12	12	25	900,	.000	140,940	759,060	5	(税率 %)	過納 ▲155,200	155,200		超過額 未払給与に係る未徴収の税額に充当する金額 ② 差 引 遠 付 す る 金 額 (② - ② - ②) ② 155,200
	L								(長年 %)				の精算 同上の 本 年 中 に 避 付 す る 金 額 ⑧ 155,200 うち 翌 年 に お い て 週 付 す る 金 額 ⑨
等	Г	81		^④ 1,800,	.000	[©] 281,880	1,518,120		© 93,000	▲155,200			不足額 本年最後の給与から徴収する金額 ② の精算 翌年に繰り越して徴収する金額 ③

7 年調年税額の計算と源泉徴収簿の記入

所属		経理課 職 名	経理係	長 住 ^{(銀板}		o-0000) Oの市××	町23-	-7	氏 (79岁)
区月区分分分		総支給金額	控除額	社会保険料等 控除後の給与 等 の 金 額	扶養親 族等の 数	算出税額	年末調整 による過 不足税額	差 引 徴収税額	前年の年末調整に基づき繰り越した過不足税額 円 同上の 税 額 に つ
1	1 2	0 590,000	90,712	499,288 ^m	5^	8,420 ^{FI}		8,420 ^{FI}	技 曹 1
2	2 2	0 590,000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	第
3	3 1	9 590,000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	名 使 / 有・無
料 4	4 1	8 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	M M M M M M M M M M
5	5 2	0 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	着 料 ・ 手 当 等 ① 7.170,000 ⁽¹⁾ ③ 107,700 ⁽¹⁾ 賞 与 等 ④ 1.800,000 ⁽⁶⁾ 93,000 計 ⁽⁷⁾ 8,970,000 ⁽⁸⁾ 200,700
. 6	6 2		92,454	507,546	5	9,160		9,160	希 与 所 得 注 除 後 の 縮 与 等 の 全 額 9 7,020,000 所 得 金 額 周 整 技 准 額 額 回 回 回 回 回 回 回 回 の 無 の 回 回 無 の 回 回 無 の 回 の 無
7	, 7 1	8 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	(1) - 8.500.00(1) *1.00、マイテスの場合は (1) (4.7.3.000 (※ 適用者の場合は原足権) (1) 6.973.000 (※ 適用者の場合は原足権) (2) (4.7.3.000 (2) (3) (3) (4.7.3.000 (2) (4.7.3.000 (4.7.3.000 (2) (4.7.3.0
手 8	8 2	0 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	阪科等 申否による社会保険料の投除分 ③
9	9 1	9 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	生命保険料の技除額 ⑤ 120,000 (14,800 円) 地 態保険料の技除額 ⑥ 50,000 (2のうち小規係企業共済
当 10	10 2	0 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	 末 配偶者(特別) 控除額 ① 380,000 (共央技権職及び障害者等の技権額の合計額 ② 1,860,000 (頭のうち国民年金保険料
11	1 11 2	0 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	基 健 控 除 額 ⑤ 580,000 等の金額
等	12 1	9 600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	 差到限稅給所得金額(中等)及び對所得稅額 (特定增改藥等)住宅借入金等特別技際額 (每定增改藥等)住宅借入金等特別技際額
lt	計	① 7,170,000	②1,104,222	6,065,778		³ 107,700			年調所得税額 (② - ③、マイナスの場合は0) ② 44,600 円×10
	6 1	0 900,000	140,940	759,060	5	(税率12.252%) 93,000		93,000	 连期年税額(②×102.1%) 差引電過額又は不足額(③-⑥) (30円未満切捨) (100円未満切捨)
賞 12	2 12 2	5 900,000	140,940	759,060	5	(税率 %)	過納 ▲155,200	▲155,200	本年最後の輪与から微収する税額に充当する金額 ②
5	+					(税率 %)			差 引 退 付 す る 金 額 (密 - ② - ②) ② 155,200 同上の 本 年 中 に 湿 付 す る 金 額 ③ 155,200 うち 翌 年 に おい て 湿 付 す る 金 額 ③ 155,200
等—	計	4 1,800,000	^⑤ 281,880	1,518,120		© 93,000	▲ 155,200		不足額 本年最後の給与から徴収する金額 ② の精算 翌年に殺り越して徴収する金額 ③

8 過不足額の計算と源泉徴収簿の記入

	ŕ		彩	圣理課 職 名	経理係	長 住 麻		00-0000) OO市××	町23-	-7	氏 (79)ガナ) ママカフ ロコ 山川 太郎 整 理 名 (4年月日 明大 (14年月日 明大 (14年日 日 明 大 (14年日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
区分	月区分	月	給日	総支給金額	社会保険 料等の 控除額	等の金額	族等の 数	算出税額	年末調整 による過 不足税額	差 引 徴収税額	前年の年末調整に基づき繰り越した過不足税額 円 円 長 長 前 日 明 はた 20 月 前 別 は 2 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
l	1		20	590,000 円	90,712 ^H	499,288 ^H	5 [^]	8,420 ^H	Р	8,420 ^H	技 中
給	2		20	590,000	90,712	499,288	5	8,420		8,420	等 月 当初 ① 無 1 ¹
l	3		19	590,000	90,712	499,288	5	8,420 9,160		8,420 9,160	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
料	4		20	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	区 分 金 額 税 額 総 額 給 料・手 当 等 ① 7.170,000円③ 107,700円
	5	6	20	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	賞 与 等 ④ 1,800,000 ⑥ 93,000 計 ⑦ 8,970,000 ⑧ 200,700 部 5 所得金額 ⑥ 7,020,000 所得金額職整修の適用
ľ	6	L	18	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	所 得 全 類 測 撃 禁 限 額 ((ジー-680,000M) ×10%、マイナスの場合は) (10 ¹) 本語を記され、選出版のので (第一条 (第一条 (第一条 (第一条 (第一条 (第一条 (第一条 (第一条
手	8	8	20	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	在 社会保 総対等 中台による社会保険料の投除分 ③ 1,386,102 配偶者の合計所得金額 (400,000 円)
	9	9	19	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	控除額 中告による小規模企業共済等無金の控除分 L
当	10	10	20	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	末
2400	11	11	20	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	
	12	12	19	600,000	92,454	507,546	5	9,160		9,160	
L		al	:	① 7,170,000	② _{1,104,222}	6,065,778		③107,700 (税率12.252%)			年調所得税額(②-③、マイナスの場合は0) ② 44,600 45,500 -2 45,500 -2 -2 155,2(5.500 -2 5.5
賞	⊢	+	10	900,000	140,940	759,060 759,060	5	(税率 %)	過納 ▲155.200	93,000 ▲155,200	差 引 運 過 額 又 は 不 足 額 (② − ⑧) ③ 155,200
与								(税率 %)	_ , 33,200		超過額 未払給与に係る未發収の税額に充当する金額 ② 差 引 選 付 す る 金 額 (③ - ② - ②) ② 155,200 ○ 箱 算 同止の 本 年 中 に 遅 付 す る 金 額 ③ 155,200
等		al		4 1.800.000	^⑤ 281,880	1.518.120		(概率 %) ⑥ 93,000	▲ 155,200		うち 翌年において遅付する金額 (① 不足額 本年最後の給与から徴収する金額 (② の納算 翌年に繰り越して徴収する金額 (③